



F☆☆☆☆

# Vシリコンマイルド

建築用弱溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料

人にやさしい高耐久性塗料



大日本塗料株式会社

# Vシリコンマイルド

建築用弱溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料

## 塗料用シンナーで希釈できるアクリル

「Vシリコンマイルド」は塗料用シンナーで希釈できる画期的な二液形アクリルシリコン樹脂塗料です。

従来のアクリルシリコン樹脂塗料は、耐候性、耐久性に優れてはいますが強溶剤が使われているため、旧塗膜がアクリル系や油性系などの耐溶剤性の弱い場合、リフティングの心配があり、被塗物に制約がありました。

DNTは、当社がもつ優れたNAD化技術を駆使し、アクリルシリコン樹脂がもっている高耐久性、耐汚染性、耐薬品性等の優れた性能はそのままに、塗料用シンナーで希釈できるようにすることで上記の問題を解決しました。同時に刷毛塗り、ローラー塗り時の引張りやスプレー時の糸引きがおきにくいなど塗り易さを改善するとともに、臭気の低減、安全性の向上も行なっています。



# シリコン樹脂塗料

## 特長

### 1. 優れた耐候性、耐久性

アクリルシリコン樹脂のもつ優れた長期光沢保持性や耐久性、耐水性、耐アルカリ性、耐酸性等がそのまま生かされています。

### 2. 耐汚染性

塗膜は耐汚染性に優れ、汚染除去性も良好です。

### 3. 幅広い適用性

強溶剤を使わないため各種下塗塗料や、塗り替え時の旧塗膜のリフティングがほとんどなく、コンクリート、モルタル、鉄部等の新設から塗り替えまで幅広く使えます。

### 4. 抜群の塗装作業性

スプレー時の糸引きや、刷毛、ローラー時の引張りがなく、塗装作業性に優れています。

### 5. 乾燥性

塗料用シンナー使用でありながら合成樹脂調合ペイント類にくらべ、冬場でもスムーズに乾燥します。

### 6. 肉持感の有る光沢

NAD樹脂は独特の粘性をもっており、そのため、ダレにくく、ボツボツとした美しい光沢を持った塗膜が得られます。

### 7. 安全性

希釈シンナーだけでなく、塗料中にも強溶剤が含まれていないため、刺激臭が少なく、かつ安全性も優れています。

### 8. 経済性

専用シンナーを必要とせず、塗料用シンナーを使用するため経済的です。

## 用途

#### 建築内外壁の新設塗装、塗り替え塗装

コンクリート、モルタル、スレート、PC板、プラスターボード等、及びリシン、吹付タイル等

#### 金属部の新設塗装、塗り替え塗装

建築鉄骨、手すり、鉄扉等

※上記以外の用途に使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。

## 容量

15kg セット (主剤 14.25kg、硬化剤 0.75kg)

4kg セット (主剤 3.8kg、硬化剤 0.2kg)

## 色・つや

各色・指定色・クリアー

つや有り・7分つや・5分つや・3分つや

※クリアーの場合は、クリアー用硬化剤を使用して下さい。

# Vシリコンマイルド

## 塗料性状

項目		内容			
展色剤		アクリルシリコン NAD 樹脂			
顔料		着色顔料			
荷姿		二液性			
色相		白、各色			
密度 (23°C)	塗料	1.05~1.15 (白、淡彩色)			
	揮発分	0.80			
粘度 (23°C)		80~95KU			
加熱残分		58%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C	
	指触	1時間	30分	15分	
	半硬化	8時間	6時間	4時間	
引火点		主剤 22.9°C、硬化剤 24.1°C			
発火点		主剤 225°C、硬化剤 225°C			
危険物分類		主剤・硬化剤：第4類第2石油類			
有機溶剤区分		主剤：第3種有機溶剤含有物 硬化剤：第2種有機溶剤含有物			

塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。  
その他詳しい内容につきましては、単品説明書 (DK SYSTEM)、化学物質安全データシート (MSDS) をご覧下さい。

## 塗装基準

項目		内容			
調合法		主剤 95 部：硬化剤 5 部 (重量比)			
可使時間		5°C:10時間	20°C:8時間	30°C:4時間	
希釈剤		塗料用シンナー			
塗装方法		刷毛・ローラー	エアレス <sup>※1</sup>		
希釈率		5~10%	20~30%		
標準使用量 <sup>※2</sup>	平滑仕上げ	0.11 kg/m <sup>2</sup> /回	0.13 kg/m <sup>2</sup> /回		
	凹凸仕上げ	0.16 kg/m <sup>2</sup> /回	0.20 kg/m <sup>2</sup> /回		
標準膜厚		25μm/回			
塗装間隔	温度	5°C	20°C	30°C	
	最小	6時間	2時間	2時間	
	最大	7日	7日	7日	

※1 エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より、5~10%増やして下さい。

※2 標準使用量は、実績値に基づき算出しています。被塗物の形状や塗装方法、環境によって増減することがあります。

## 塗膜性能

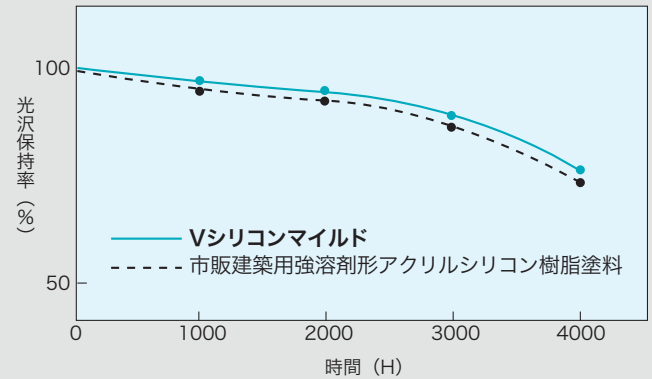
項目	試験条件	Vシリコンマイルド	強溶剤形 アクリルシリコン樹脂塗料
耐候性 (光沢保持率) %	サンシャイン 4000H	78	75
	QUV2000H	80	79
	屋外暴露 (大阪) 1年	100	99
耐汚染性	汚染度 (屋外暴露 12ヶ月ΔL)	-5.20	-5.70
	汚染除去度 (屋外暴露 12ヶ月ΔL)	-0.10	-0.58
光沢	60°-60°鏡面反射率	86	84
付着性	碁盤目 2mm 間隔	100/100	100/100
耐水性	水道水浸漬 30日	○	○
耐湿性	98%R.H./50°C 30日	○	○
耐アルカリ性	飽和消石灰溶液浸漬 30日	○	○
	5%苛性ソーダ 30日	○	○
耐酸性	5%硫酸浸漬 30日	○	○
耐食性	3%食塩水 30日	○	○
	ソルトスプレー 1000H	○	○
温冷サイクル	JIS A 6909 に準ずる	○	○
耐衝撃性	同上	○	○
作業性	JIS K 5600	◎	○

# アクリルシリコンの性能はそのままに

## 優れた耐候性

### 促進耐候性試験結果 (サンシャインウエザロメーター)

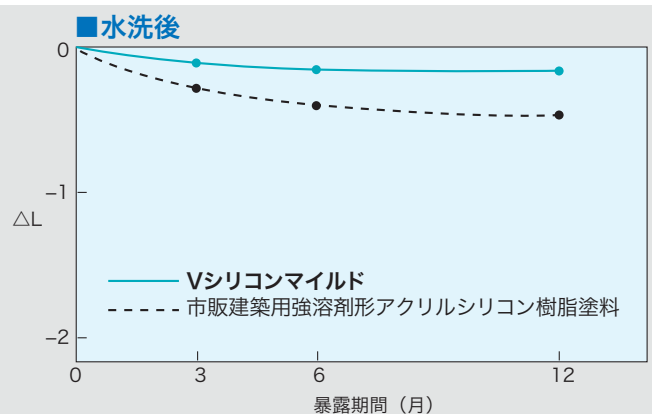
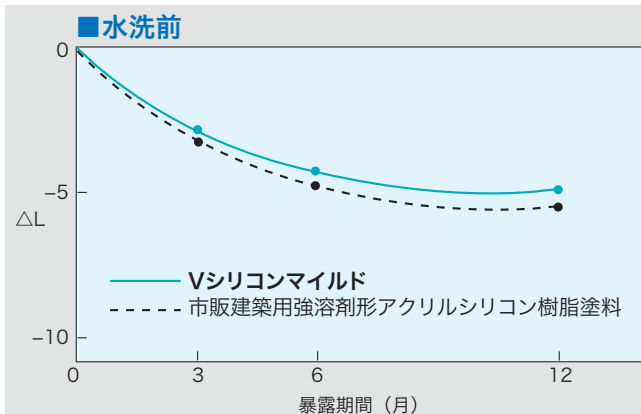
Vシリコンマイルドはサンシャインウエザロメーターによる促進耐候性試験において、従来の市販建築用強溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料と同等以上の性能を示しています。



## 優れた耐汚染性

### 屋外暴露試験結果

屋外暴露による耐汚染性においても、従来の市販建築用強溶剤形アクリルシリコン樹脂塗料より優れた性能を示しています。



## 適用下塗塗料

	樹脂系	該当DNT商品例
無機質面	アクリル樹脂系	DNT タイルシーラーS
	塩化ビニル樹脂系	マイティーシーラーS
	エポキシ樹脂系	マイティーエポシーラー
	有機無機複合樹脂系	釉元5号
	アクリルEM樹脂系吹付材	DNT タイルアクリルベース
金属面	エポキシ樹脂系	エポオールワイド エポオール 等
	油性系さび止め 注)油性系さび止め塗料の上に塗り重ねる場合は十分乾燥時間を取って下さい。	ズボイド速乾 下塗 シアナミドボーゴ 速乾 OZ プライマー さび止めルーベン 等

## 適用旧塗膜

	旧塗膜	該当DNT商品例
溶剤系	アクリル樹脂系塗料	DNT アクリトップDX
	塩化ビニル樹脂系塗料	ビニローゼ
	ウレタン樹脂系塗料	Vトップ
	アクリルシリコン樹脂系塗料	Vシリコンマイルド
	塩化ゴム樹脂系塗料	ラバータイト#100
	アルキド樹脂系塗料	タイコーペイント
水系	リシン	レジリシン
	エマルジョン塗料	DNT ビューウレタン

注)旧塗膜につやがある場合は、目直しをしてから塗装して下さい。

# Vシリコンマイルド

## 標準塗装仕様

### 1. コンクリート・モルタル面の吹付タイル模様仕上げ(新設及び平滑仕上げをタイル模様にする場合)

工程	商品名	色相	塗装回数	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20°C)
素地調整	1. 含水率10%以下、pH10以下とする。 2. 汚れ、脆弱な層等を適切な工具 <sup>※1</sup> を用いて除去する。 3. ブラシ、ホウキ等を用いて汚れ、その他有害な付着物等を取り除き、清浄な面とする。								
下塗り	DNT タイルシーラーS	白	1	—	刷毛・ローラー	ビニローゼ シンナーB 又はS	40~60	0.10~0.12	2時間以上
					エアレス		40~60		
下吹き	DNTアクリル タイルベース	白	1	—	モルタルガン	水道水	0~3	1.00~1.50	2時間以上
模様吹き	DNTアクリル タイルベース	白	1	—	モルタルガン	水道水	0~3	1.50~2.0	24時間以上 1ヶ月以内
上塗り	Vシリコンマイルド	各色	2	主剤95部： 硬化剤5部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5~10	0.16~0.20	2時間以上 7日以内
					エアレス		20~30		

※1 工具とはブラシやサンドペーパー等です。

### 2. コンクリート・モルタル面の平滑仕上げ(新設及び塗り替え)とタイル模様仕上げの上塗りのみを塗り替える場合

工程	商品名	色相	塗装回数	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20°C)
素地調整	1. 含水率10%以下、pH10以下とする。 2. 汚れ、脆弱な層等を適切な工具 <sup>※1</sup> を用いて除去する。 3. ブラシ、ホウキ等を用いて汚れ、その他有害な付着物等を取り除き、清浄な面とする。								
下塗り	マイティ エポシーラー白 — 又は—	白	1	主剤70部： 硬化剤30部	刷毛・ローラー	エポニックス シンナーA	5~10	0.10~0.12 (0.16~0.20)	16時間以上 7日以内
					エアレス		10~20		
下塗り	マイティシーラーS	白	1	—	刷毛・ローラー	ビニローゼ シンナーB 又はS	50~100	0.10~0.12 (0.16~0.20)	2時間以上
					エアレス		50~100		
上塗り	Vシリコンマイルド	各色	2	主剤95部： 硬化剤5部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5~10	0.11~0.13 (0.16~0.20)	2時間以上 7日以内
					エアレス		20~30		

※1 工具とはブラシやサンドペーパー等です。

注) 標準使用量の( )内は下地が凹凸模様の時の数値です。

### 3. 鉄部(新設及び塗り替え)

工程	商品名	色相	塗装回数	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20°C)
素地調整	1. サンドペーパー、電動工具等の適切な工具を用いて汚れ、劣化塗膜、脆弱な層、その他有害な付着物を除去する。 2. 付着したごみ、埃等はウエス等を用いて拭き取る。 3. 油脂分はシンナーを用いて除去し、清浄な面とする。								
下塗り	エポオールワイド	白	1	主剤85部： 硬化剤15部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	0~10	0.14~0.18	16時間以上 1ヶ月以内
					エアレス		0~15		
上塗り	Vシリコンマイルド	各色	2	主剤95部： 硬化剤5部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5~10	0.11~0.13	2時間以上 7日以内
					エアレス		20~30		

# 建築物への幅広い適用性

## 4. アルミニウム製及び亜鉛めっき製の柵、手すり、門扉類(塗り替え)

工程	商品名	色相	塗装回数	混合比率(重量比)	塗装方法	希釈剤	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	1. さび、劣化塗膜等を適切な工具 <sup>※1</sup> を用いて除去する。 2. 活膜部はサンドペーパーがけを行う。 3. 付着したごみ、埃等はウエス等を用いて拭き取る。 4. 油脂分はシンナーを用いて除去し、清浄な面とする。								
下塗り	マイティー エポシーラー 白	白	1	主 剤 70部： 硬化剤 30部	刷毛・ローラー	エポニックス シンナー A	5~10	0.11~0.12	16時間以上 7日以内
					エアレス		10~20		
上塗り	Vシリコンマイルド	各色	2	主 剤 95部： 硬化剤 5部	刷毛・ローラー	塗料用シンナー	5~10	0.11~0.13	2時間以上 7日以内
					エアレス		20~30		

※1 工具とはブラシやサンドペーパー等です。

※ アルミニウム面・亜鉛めっき面への塗装は、必ず試験塗装を行ってから本施工を行って下さい。

※ 亜鉛めっき建材のうち、どぶ漬け亜鉛めっき建材は「エポニックス#90下塗り-R」を塗装後、上記工程で塗装して下さい。

### 施工上の注意

- ① 塗料は使用前に十分攪拌し、均一な状態にしてから塗装して下さい。
- ② 保存上引火の心配はありませんが、極端な高温(50℃以上)や低温(-5℃以下)での保管は避けて下さい。
- ③ 屋外での貯蔵は避けて下さい。
- ④ 新設のコンクリートやモルタル面の養生は十分に行ってください。  
含水率10%以下、pH 10以下で塗装して下さい。(コンクリートで20日以上、モルタルで15日以上経過が目安です。)
- ⑤ チョーキング面は、高圧水洗[15MPa(150kg/m<sup>2</sup>)以上]で念入りに水洗し、劣化塗膜や粉化物を除去して下さい。
- ⑥ 旧塗膜の浮きや有害な付着物は、高圧水洗やサンダー、ワイヤーブラシ、皮スキ、クレン棒などで完全に除去してから塗装して下さい。除去が不十分な場合、塗膜剥離の原因になります。
- ⑦ 油、ワックスなどが付着している場合は、ハジキや付着不良の原因となりますので完全に除去して下さい。
- ⑧ 塗り替え工事の際、下地の浮きは事前に樹脂注入を行ってください。
- ⑨ 塗装場所での気温が5℃以下、湿度85%以上で結露のおそれがある場所、また換気の悪い場所での塗装は避けて下さい。
- ⑩ 降雨や降雪、結露のおそれがある場合は、塗装を避けて下さい。
- ⑪ 結露などで塗装面が湿っている場合、塗膜の剥離や乾燥不良の原因となりますので、塗装前に塗装面の確認を行ってください。
- ⑫ 飛散防止のための養生は十分に行ってください。
- ⑬ 希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。また希釈し過ぎないようにご注意ください。希釈し過ぎた場合、ダレや隠れ不良、仕上がりが不良などの原因になります。
- ⑭ 塗膜性能を十分に発揮させるためにも、塗付け量を守って下さい。
- ⑮ 汚れや傷などで塗料が必要な場合がありますので、使用塗料の控えは取っておき同一塗料、同一方法で補修塗装を行ってください。
- ⑯ 塗装後、乾燥不十分な状態での降雨、結露、高湿度などによる影響は、白化やシミとして残る場合があります。
- ⑰ シーリング材は粘着性が出る場合があります。シーリング材メーカーと相談の上、適切な逆プライマーをご使用下さい。
- ⑱ 主剤と硬化剤を混合した塗料は、可使用時間以内にご使用下さい。
- ⑲ Vシリコンマイルドは空気中の湿気(水分)と反応しますので、残塗料は必ず密封して保管して下さい。
- ⑳ Vシリコンマイルドのクリアーをご使用の場合は、必ずクリアー用硬化剤をご使用下さい。

### 使用上の注意

#### ● 主剤



G49

#### 危険

●引火性液体および蒸気●飲み込むと有害●皮膚に接触すると有害●吸入すると有害●皮膚刺激●重篤な眼の損傷●吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ●アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ●遺伝性疾患のおそれ●発がんのおそれの疑い●生殖能又は胎児への悪影響のおそれ●臓器(神経、腎臓等)の障害●長期にわたる又は反復暴露による臓器(呼吸器、神経、腎臓等)の障害●水生生物に非常に強い毒性●長期的影響により水生生物に毒性

#### ● 硬化剤



HE2

#### 危険

●引火性液体および蒸気●皮膚刺激●重篤な眼への刺激●生殖能又は胎児への悪影響のおそれ●臓器(神経、腎臓等)の障害●長期にわたる又は反復暴露による臓器(呼吸器、神経、腎臓等)の障害●水生生物に非常に強い毒性●長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

吸入したり皮ふにふれたりすると中毒やかぶれを起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。

#### ● 取扱い上の注意

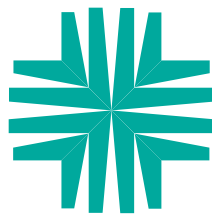
1. 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
2. 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。
3. 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。  
有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。
4. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。
6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。
7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。
10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。

#### ● 緊急時の処置

1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、医師の診察を受けて下さい。
5. 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。 ⑥⑦

※詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

※上記GHS表示は一例であり、色相等により容器ラベルのGHS表示とは異なる場合があります。



# DNT 大日本塗料株式会社

## ●東日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田 5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル)  
札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条 1-5-1  
仙台営業所 ☎022-236-1020 ☎983-0034 仙台市宮城野区扇町 5-6-20  
北関東営業所 ☎0285-24-0123 ☎323-0025 小山市城山町 2-10-14 (日光堂ビル)  
埼玉営業所 ☎048-601-0711 ☎330-0843 さいたま市大宮区吉敷町 4-261-1  
新潟営業所 ☎025-244-7890 ☎950-0087 新潟市中央区東大通 1-4-1 (マルタケビル)  
長野営業所 ☎026-268-4544 ☎380-0913 長野市大字川合新田 1471  
千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見 2-7-5 (富士見ハynesビル)  
神奈川営業所 ☎042-773-3371 ☎229-1132 相模原市橋本台 2-5-32  
静岡営業所 ☎054-254-5341 ☎420-0857 静岡市葵区御幸町 8 (静岡三菱ビル)

## ●西日本販売部

大阪営業所 ☎06-6466-6618 ☎554-0052 大阪市此花区常吉 2-12-7  
名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山 1-12-14 (金山総合ビル)  
富山営業所 ☎076-451-9470 ☎930-0997 富山市新庄北町 5-1  
京滋営業所 ☎075-595-7761 ☎607-8085 京都市山科区竹鼻堂ノ前町 46-1 (三井生命京山科ビル)  
神戸営業所 ☎078-362-0091 ☎650-0025 神戸市中央区相生町 1-2-1 (東成ビル)  
岡山営業所 ☎086-255-0151 ☎700-0034 岡山市高柳東町 13-5  
広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州 3-4-1  
高松営業所 ☎087-823-5591 ☎760-0064 高松市朝日新町 7-8  
福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2312 福岡県粕屋郡粕屋町大字戸原字ハル 142  
長崎営業所 ☎095-824-3457 ☎850-0033 長崎市万才町 6-38 (明治安田生命長崎ビル)

塗料相談室 フリーコール 0088-22-1641<sup>いろよい</sup>



地球環境への負荷軽減のために、大豆油インクを使用しています。